

『時事直言』 No.665 2011年7月29日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

8月15日の歴史を知れば Japan as No. 1 分かる！

1945年8月15日

第二次世界大戦日本敗戦！

アメリカが同年8月6日広島にまた同年8月9日長崎に原爆を投下したことで天皇陛下の玉音放送となり日本は連合軍に無条件降伏した。

以後日本は1951年サンフランシスコ講和条約締結（発効1952年4月28日）までマッカーサー元帥を総司令とするGHQ(連合軍総司令部)の支配下に置かれ日本国は主権は喪失した。

1971年8月15日

アメリカのニクソン大統領は同日突如として1オンス35米ドルで交換できた金交換制廃止を宣言。以後今日までアメリカは自国通貨の米ドルを金の担保なしに自由に発行できるようになり、世界経済はバブルとバブル崩壊を繰り返すことになった。

2011年8月15日

同日はアメリカが、今やアメリカの銀行の役割を果たしている日本と中国が総発行額の50%以上保有する米国債の利払いをする期日である。

融通手形に当たる200兆ドルを超える新規国債発行枠が議会で認められないと同利払いは不能となる。

日本は1945年の8月15日の主権無きアメリカの被支配国から、今やアメリカの債権国になり、もしアメリカが日本に利払いが出来なければ日本はアメリカを「差押え、競売」も可能な国になった。

それなのに一体日本人はどれだけ日本を誇り、また対米優越感を持っているのだろうか。

日本は事実在即していない！

ところで、増田俊男の「小冊子」(Vol.26)は増刷分も完売で、いまやコピーで製本してお送りしている「うれしい悲鳴」！次回も心を込めて頑張ります。

大好評配信中！増田俊男の「ここ一番！」

「ここ一番！」はここ一番のタイミングにアドバイスをお送りする増田俊男のニュース・レター。「投資家の友」として親しまれています。「危ないところを救ってくれてありがとう」、「儲かってます！」などなど好評です。読者の特権としてご質問に増田が即答します。

お問合せは、(株)増田俊男事務所 TEL:03-3955-6686まで

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前に株式会社増田俊男事務所 (Tel.03-3955-6686) までお知らせ下さい。